RV016、RV042、RV042GおよびRV082 VPNル ータでのダイナミックDNS(DDNS)の設定

目的

ダイナミックドメインネームシステム(DDNS)は、管理者がIPアドレスをドメイン名にマッ ピングするために使用します。ただし、ダイナミックIPアドレスがある場合、IPアドレスは 随時変更されます。DDNSはこれらの変更を監視し、現在のIPアドレスにドメイン名をマッ ピングし続けます。これは、Webサイトまたはサーバにドメイン名を指定したいが、ISPか らダイナミックIPアドレスが与えられた場合に便利です。

このドキュメントでは、RV016、RV042、RV042GおよびRV082 VPNルータでのDDNSの 設定方法について説明します。

注:この機能をデバイスで使用するには、ユーザは2つのDNSプロバイダーのいずれかとア カウントを持っている必要があります。DynDNSの場合は、www.dyndns.orgに移動し、 <u>www.3322.orgに</u>移動<u>します</u>。

該当するデバイス

- RV016
- RV042
- RV042G
- RV082

[Software Version]

• v4.2.1.02

ダイナミックDNS設定

ステップ1:ルータ設定ユーティリティにログインし、[**Setup**] > [**Dynamic DNS**]を選択しま す。[*Dynamic DNS*]ページが開きます。

Dynamic DN	S		
Interface	Status	Host Name	Configuration
WAN1	Disabled		
WAN2	Disabled		

ステップ2:ダイナミックDNSを設定するWANの[**Edit**]ボタンをクリックします。[動的 *DNS設定の編*集]ページが開き、新しいフィールドが表示されます。

Dynamic DNS Edit Dynamic DNS Setup			
Interface :	WAN1		
Service :	Disable	•	
Save Cancel]		
Dynamic DNS			
Edit Dynamic DNS Setup			
Interface :	WAN1		
Service :	DynDNS.org	-	
Username :	DynDNSuserexp	Register	
Password :	•••••		
Host Name :	example	. dyndns . org	,
Internet IP Address :	0.0.0.0		
Status :			
Save Cancel]		

ステップ3:[Service]ドロップダウンリストからドメインのDDNSサービスプ*ロバイダー*を選択します。

オプションは次のとおりです。

- ・ Disable:WANインターフェイスでダイナミックDNSが無効になっています。
- ・ DynDNS:DDNSサービスプロバイダーをDyndns.orgに設定します。
- ・ 3322.org DDNSサービスプロバイダーを3322.orgに設定します。

ステップ2:[Username]フィールドにDDNSアカウントのユーザ名を入力します。

注:[登録]をク**リックし**て、指定したサービスプロバイダー(DynDNSまたは3322)に対応 するWebページにリダイレクトします。

ステップ3:[Password]フィールドにDDNSアカウントのパスワードを入力します。

ステップ4:[Host Name]フィールドにホスト名を入力します。

ドメインに関連する現在のインターネットIPアドレスが[インターネットIPアドレス]フィー *ルドに表示*されます。

ステータスフィールドには、DNSのユーザに関する情報が表示されます。このフィールド には、ユーザが正しいかどうか、アクティブかどうか、認証中にエラーが表示されたかどう かを示します。 ステップ5:[保**存**]をクリ**ックし**て変更を保存するか、[キャンセ**ル]をク**リックして変更を取り 消します。 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人に よる翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっ ても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性につ いて法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照する ことを推奨します。